



水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課

H30.11.16

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**エクササイズウォーキング会(大阪府)**の皆様が見学に来られ、当事務所から流水調整課2名の職員が対応しました。

カラリとした晴天のなか向かった魚道では、川をのぞき込みながらいろいろな魚を見つけて楽しそうに過ごす皆様の姿がみられました。

館内のご案内でもたくさんの疑問質問をいただきました。

また、館内で開催中の「作品展」も興味深くご覧になられたり、応募写真の人気投票にも参加したりと和やかに過ごされていました。

帰り際「アユの遡上の季節にまた来ます」、「丁寧な説明に感動しました」など、とても喜んで話していただきました。

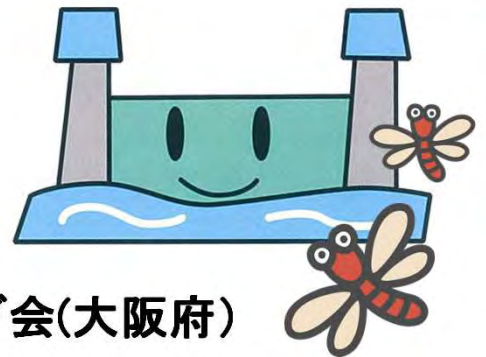
団体見学概要

日 時： 平成30年11月15日(木)
13:10 ~ 14:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：21名

団体名： エクササイズウォーキング会(大阪府)



1. 紀の川大堰概要説明

まずは流水調整課長がスライドを用いて、紀の川の概要や、紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。

うなづきながら、熱心に話を聞く様子が見られました。



2. 館外の魚道見学



階段式魚道とデニバチ魚道を上からのぞいている様子。流れの速さの違いがわかります。



魚道観察室見学の様子。季節柄、魚が泳いでいる様子は見られませんが、展示しているアユ遡上時の写真を見て、数の多さに驚かされていました。

3. 館内の見学



2階の操作室内を窓越しに見学。職員の説明聞きながら、中の設備を見ている様子。



展望デッキでは、紀の川と紀の川大堰を一望できます。ゲート修繕工事中のため、大きなクレーンがたくさん見えていました。



1階床面の航空写真で楽しそうに自宅を探す皆さんの様子。

人気投票での様子。どれも素晴らしくて迷ってしまうと話されていました。



疑問・質問

Q.人工河川式魚道に張っている網は、釣りを防止するために張っているのですか？

A.いいえ、網は野鳥の侵入を防ぐためのものです。また、釣り行為ですが、左図のように和歌山県の条例において人工河川式魚道も含めた一定の区域で禁止されています。

